

新明鏡橋

トラス張出し施工する扁平アーチ橋



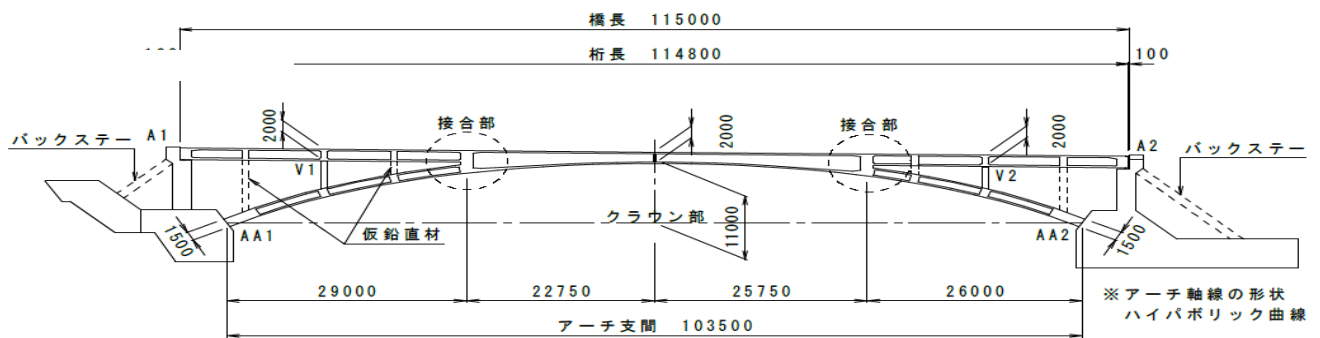
施主	山形県
施工場所	山形県西村山郡朝日町
完成年	2005年
橋長	115.0m
形式	上路式RC固定アーチ橋
全幅	17.3m
アーチスパン	103.5m
アーチライズ	11.0m
スパンライズ比	9.4
架設工法	トラス張出し架設工法

本橋は、道路改築事業国道287号和合バイパス整備の一環として、最上川に架けられるRC固定アーチ橋である。スパンライズ比が9.4と扁平なアーチ構造である。

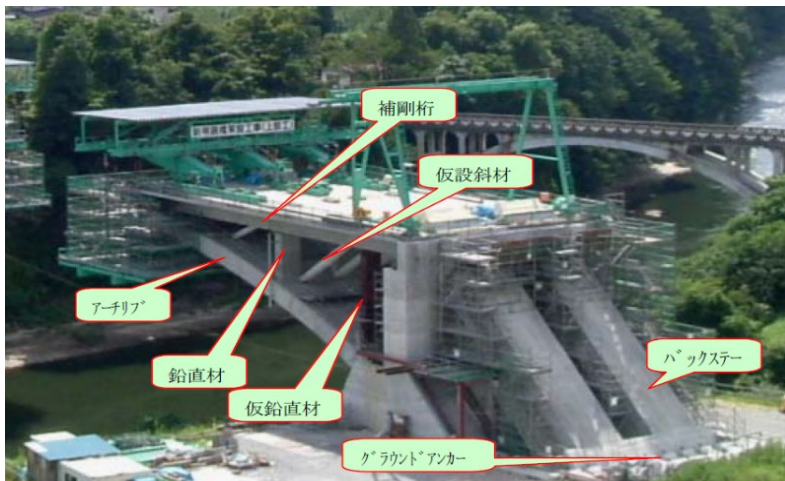
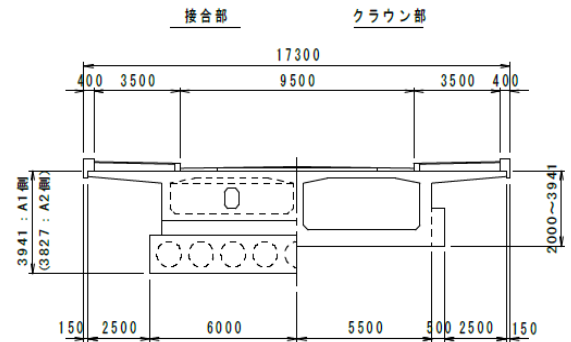
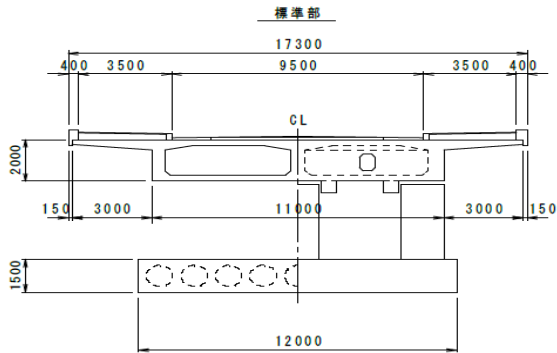
アーチリブ・鉛直材・補剛桁を特殊架設作業車により順次施工し、斜吊りPC鋼材を設置してトラスを構成しながら張出し架設するトラス張出し架設工で行った。

張出し架設に伴う転倒モーメントに対応するため、橋台後方にアンカー構造体を設け、バックステーを介して補剛桁と結合している。

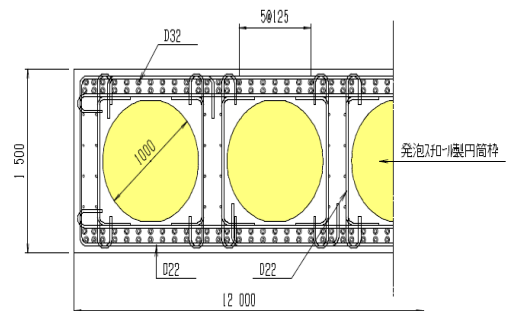
側面図



断面図



アーチリブ配筋要領



バックステー



2層式移動作業車



架設状況